

女性活躍推進事業【岡山市】

地域の実情と課題

平成30年度の企業調査によると、市内企業の女性管理職割合は、4年前の調査と比べると、9.9%から12.7%と上昇しているが、依然として低い。また、従業員規模の小さい企業ほど女性活躍推進の取組状況の割合は低いことから、中小企業に向けた意識の醸成を図り、取組を推進することが必要である。

女性の労働力率はM字カーブを描いており、カーブは緩やかになっているが、結婚・出産により離職する女性は依然として多い。平成30年度の市民調査によると、結婚や出産・育児の際に仕事と家庭の両立について不安を抱く女性が多いことから、仕事と家庭の両立に関する企業の取組促進が必要である。

事業の特徴

企業における女性活躍推進の具体的な取組をさらに促進するため、女性活躍推進シンポジウムの開催と併せて、市内企業等による女性活躍取組状況や女性の活躍事例を紹介するブースを設置した。また、ライフステージの変化により離職した女性が、不安や悩みを解消し、希望する形での就業につながるより実効性のある支援とするため、再就職支援講座終了後、インターンシップを実施した。

ワーク・ライフ・バランスについての社会全体の意識向上を図るため、経営トップ・管理職を対象として、働き方や休み方の意識を変革し、人材育成の視点と手法を学ぶ講座を開催するとともに、大学生を対象とした仕事と家庭を両立しながら能力を発揮するための意識形成を後押しする出前講座を実施した。

事業の効果

女性活躍プログラム、シンポジウムどちらも、受講者の8～9割の人が、「非常に良かった」、または「良かった」と回答している。受講者数は、271人で目標値に達することができなかったが、昨年度より受講者数は増加しており、女性活躍推進に向けた意識を形成することができた。

また、経営トップや管理職を対象とする講演会の参加者アンケートによれば、約8割の人が「よかった」、「どちらかといえばよかった」と回答し、受講者数は132人と目標値を大きく上回った。経営トップや管理職の意識を変えるきっかけとなり、ワーク・ライフ・バランス実現に向けた効果的な事業が実施できた。

目的・目標

企業に経営戦略の視点からの女性活躍の重要性について考え、女性の能力発揮のための積極的な取組を行うよう働きかけるとともに、女性社員自身が管理職を目指して働く意識やスキルを学ぶことにより、女性活躍推進に向けた社会全体の意識を醸成を図るため、女性活躍推進啓発講座の受講者数300人以上を目標値とする。

また、生産性向上や優秀な人材確保のためには、今までの男性中心の長時間労働を慣例とする働き方を改め、仕事と生活の調和を図ることが重要であることから、経営トップや管理職の意識を変革する男性管理職向けセミナーの受講者数100人以上を目標値としている。

連携団体

岡山県、岡山市、損害保険ジャパン日本興亜㈱、日本労働組合総連合会岡山県連合会、岡山商工会議所、就実大学、NPO法人輝くママ支援ネットワークぱらママ、㈱中国銀行、岡山労働局、JAを構成員とする女性活躍推進協議会において、事業実施時には、地域企業へ参加を呼びかけるなど連携して参加促進に努め、事業終了後にはアンケート結果などにより効果の検証を行う。また、大学生を対象に、仕事と家庭を両立しながら能力を発揮するための意識を形成するため、構成団体の社員を講師とした出前講座を実施した。

今後の課題

女性管理職の登用やキャリア形成など女性活躍推進の取組を行っている企業は増えているが、中小企業ほど、どのように取り組んだらいいのかわからず、取組が進んでいないことから、こうした企業への働きかけが必要である。

また、ワーク・ライフ・バランスを進めるためには、支援制度を充実させるだけではなく、利用しやすい環境づくりや業務内容見直し等による長時間労働の削減など企業の総合的な取組を促進することが必要である。

事業の概要

働く場における女性の活躍推進事業

【シンポジウム】

企業における女性活躍を推進するため、「女性活躍は企業の経営面からのメリットとなること」等をテーマとし、企業の経営者や管理職、これから管理職になる若い世代を対象とするシンポジウムを開催した。

併せて、取組が進んでいない企業の取組を促進するため、女性活躍を推進している企業の取組状況や女性の活躍事例を紹介する展示ブースを設置した。



【女性活躍プログラム】

女性社員の意識を改革するため、管理職を目指して働く意識や必要となるスキルを学ぶ講座と、他の参加者との異業種交流を実施した。各企業における具体的な取組を促進するため、講座終了後に、職場の変化や取組事例、新たな課題発見や解決策などについて共有するフォローアップ交流会を開催した。



【女性の再就職支援事業】

結婚や出産など、ライフステージの変化により離職した女性が希望する仕事内容に沿った就職につながるよう、就職への動機づけや再就職に必要なスキル向上を目的とする講座を開催した。より効果的な支援となるよう、講座終了後、インターンシップを実施した。

ワーク・ライフ・バランス推進事業



【男性管理職向けセミナー】

経営トップ・管理職を対象に、男性中心の長時間労働を慣例とする働き方や休み方に対する意識の変革と、女性の活躍に対する意識を醸成するセミナー及び講座を実施した。セミナーでは、研修内容に、人材育成の視点と手法を学ぶ内容を追加した。



【大学生のためのキャリア形成応援】

ワーク・ライフ・バランスについて社会全体の意識向上を図るため、これから就職を考える大学生を対象に、仕事と家庭を両立しながら能力を発揮するための意識や働き方の工夫などについて、岡山市女性活躍推進協議会の構成団体の社員の体験談を基に学ぶ出前講座を実施した。